

第3回 振り返りシートまとめ

1 視察の報告や他の参加者の話を聞いて、「常滑市にぜひ取り入れたいと思ったこと」、「取り入れるには課題があるなと思ったこと」などがあれば教えてください。

【①立地場所について】

(公共交通)

- ・図書館の立地がとても重要な課題だと思います。小牧、江南、安城なども駅近であり、交通の便のことを考えても大切だと思います。(常滑・60代)
- ・自習スペースがあって、難しいかもしれないけれど駅の近くに立てることができたら、高校生の利用がふえると思います。(常滑・10代)
- ・ぜひ、なるべく広い交通便の良い場所に図書館新設したいが一。(青海・70代以上)

(駐車場)

- ・立地（駅前と駐車場は対になり両立しにくいと思う）(鬼崎・50代)
- ・場所によって駐車場の確保。(常滑・50代)

(災害への備え)

- ・立地について、市の中心部に建てることも大事だが、災害等への面から違うところも候補にするのはありかもしれない。(鬼崎・10代)
- ・イオンなどに入るのは良い案だと思うけど、大きな地震があった時に、せっかく建ててもダメになってしまいそうで心配(埋立地だから液状化)(常滑・50代)

(その他の意見・感想)

- ・人口集中地に作るのがいいと思った。(鬼崎・60代)
- ・財政的厳しさはあると思うが、テナント入居ではなく、立地も含め図書館という場所が欲しい。(常滑・60代)

【②図書館の今後のあり方について】

(規模)

- ・規模としては江南市が参考になる。(南陵・60代)
- ・単純には小牧市、安城市の図書館がすばらしいが常滑市への再現は難しいと思う。(南陵・60代)

(スケジュール)

- ・図書館がない期間が長いほど、小学生とかが本から離れてしまうので、できるだけ早くつくれるといいと思いました。(常滑・10代)

(ワークショップの開催)

- ・利用者側からの意見でなく、働く人達、特に司書の意見も是非聞きたいし、取り入れてほしい。(青海・70代以上)

- ・小牧の例のように市民のワークショップを設計段階でも開催してほしい。
(常滑・40代)
 - ・ぜひ取り入れたい点は、市民を巻き込む事(鬼崎・50代)
- (バリアフリー)
- ・小牧市のようにエレベーターや手すり、車いすでも使いやすい席があると良いと思いました。施設は、どんな人でも使いやすいようなバリアフリーが大事だと思いました。(南陵・10代)

【③特色ある図書館について】

(企画展示やイベント)

- ・図書館スタッフや学生がおすすめの本を紹介するコーナーがとてもよいと思いました。普段読まない本も手に取るきっかけになると考えます。
(鬼崎・20代)
- ・図書館に足を運びたいと思えるイベントや、装飾等の工夫、本もとっつきやすくする為の並べ方が出来る本棚、テーマを決めて毎月展示を変えられるような(常滑に関する事多めで!)スペース等、取り入れていただけると嬉しいです。(青海・20代)

(常滑市の目玉)

- ・常滑焼のレンガで建物を作ったら、観光地になりますか?黄色いレンガのやつ。(鬼崎・50代)
- ・目玉になるくらいの建築物になるとうれしい。(常滑・50代)

(子どもたちが使いたくなる)

- ・小さい子が行きやすい雰囲気のレストランであること。子ども用カートや授乳室など。それがあるだけで子連れウェルカムな雰囲気になり、気軽に行けると思う。小さいころから図書館に行くことで、小中高生になっても図書館が身近な場所であると思うので、その年代の図書館(本)離れを防ぐ取り組みになると思う。(常滑・30代)
- ・ぜひ取り入れたい点は、年齢が小さいうちから足を運んでもらう仕組み、小学生は授業(学校行事)で本を借りたり、行く機会をつくる、中高生は話し合いや希望を聞く機会をつくるなど、図書館を身近な存在に感じる様な仕組みをつくっては、と思っています。(鬼崎・50代)
- ・学習室、ボードゲーム、ティーンズコーナーetc.若年層が使いたくなるサービス、ぜひとり入れてもらいたいです。(鬼崎・40代)

(ホールやイベントスペースなど)

- ・人が集まりやすいイベントスペース(鬼崎・60代)
- ・Meeting Room、ギャラリー、ホール。(常滑・60代)
- ・イベントスペース、多目的スペース、ギャラリースペース(常滑・70代以上)
- ・可能な限りのホール(常滑・50代)
- ・使いやすいブースの確保(地域のコミュニティルーム)(常滑・50代)

(カフェ・飲食スペース)

- ・読書しながらの飲食スペース、テラス席（鬼崎・60代）・
- ・飲食ができるスペースも作っておくのは良いと思った。（鬼崎・10代）
- ・駐車場やスタバみたいなカフェなども置きたいなと思いました。（鬼崎・10代）
- ・カフェ参入（常滑・50代）

(空間づくり)

- ・談笑がOKな場所と静かに本を読むスペースとを分けることで、自分の居心地のいい場所を選べると思います。（鬼崎・20代）
- ・低い棚が置いてある図書館の場合、開架の冊数が少なくなる問題もあるが、バリアフリーの面ではよいのかなとも思った（背が低い人等が取りやすい）ので、すべて高い棚にする必要はないのかなと感じた。（鬼崎・10代）
- ・安城図書館の視察、及び話を聞いて図書館の魅力を創出するには「デザイン」「インテリア」が重要であると感じた。（南陵・70代以上）
- ・「図書館内の空間の有り方」テーブル等の配置、大きさ等、考えさせられました。（南陵・60代）
- ・空間設計やデザインも図書館としてのブランディングや満足度に大きく影響すると感じたが、やはりコストは課題になると思った。（常滑・50代）
- ・すべての図書館視察に行かせていただいた。すべてメリット・デメリットは感じられたが、中でも小牧市中央図書館の雰囲気づくりは「また行きたい、いつでも行きたい図書館」として、多方面に工夫・アイディアのつまった図書館であると感じた。（中でも読み聞かせカプセルgod）（青海・70代以上）

(ボードゲーム)

- ・ボードゲーム（常滑・50代）
- ・私は図書館を作るとしたらモニターやボードゲームなどを取り入れたいなと思いました。（鬼崎・10代）

(学習室・学習スペース)

- ・学習室やサイレントルームなどは取り入れたいと思いました。ただ、使い方のルールや時間をある程度決める必要があるのではないかと思います。（南陵・10代）
- ・勉強スペース、PCスペース、サイレントルーム（鬼崎・50代）
- ・個室もいいけど、個室ではなく人の目線が気になりにくい構造のスペースがいいなと思いました。（常滑・40代）
- ・パーソナルスペース（広い席（机）より個人席）（鬼崎・40代）

(その他の意見・感想)

- ・コインロッカー（常滑・50代）
- ・3Dプリンター、大型プリンター（常滑・50代）
- ・ご自由にどうぞ方式のリユース本コーナー（鬼崎・60代）

- ・行ってみようと思うきっかけ作り（鬼崎・40代）
- ・現状でももっと存在をアピールすべき。青海図書室の道路かんぱん等（鬼崎・40代）
- ・来館を促すための各工夫は大事だと思った。（常滑・50代）

【④ICTの活用について】

（省力化によるメリット）

- ・ICT化することで、本来の図書館の活動や、模様がえ、イベントの企画など力を入れることができる。ぜひ取り入れたい。課題はコストだと思います。（常滑・40代）
- ・ICT化（出来る範囲で）。貸し借りの業務や整理が楽になることは、図書館のスタッフの人が他の業務に集中できたり、その後の管理が楽になると思う。ただ高額の場合どこまでするか考えるところです。（鬼崎・40代）
- ・省力化／コスト削減のため、ITを活用した貸出、予約システムはマスト。（常滑・60代）

（コミュニケーション）

- ・ICT機器を取り入れ、スタッフの手間を省くのはよいことだとは思いますが、何でもかんでもICT化はよくないのかなとは思った（財政面＋コミュニケーションがほしい人がいる等）（鬼崎・10代）
- ・あえて人間味の濃い（コミュニケーションをより深くできる場所）のもいいのではないかと思います。（南陵・40代）

（自動貸出・予約システム）

- ・ICチップの導入（現在からでも出来る）（常滑・70代以上）
- ・自動貸出機などシステム（鬼崎・50代）
- ・自動貸出機、24H返却場所（常滑・50代）
- ・作業効率化のため、ICタグは必要かと思いました。送って頂いた資料に台湾の無人貸し出しコーナーがありました。あんな風に人口の少ない場所にも本を届けられるといいなと思いました。（鬼崎・40代）

（その他の意見・感想）

- ・AIカメラでの来館者把握（常滑・50代）
- ・電子図書e t c.高価なサービスは県立図書館のサービスを案内するのもいいのかなと思いました。（鬼崎・40代）
- ・マイナンバーカードで貸し出し（鬼崎・60代）”
- ・ICTは必須であるように感じた。（常滑・30代）

【⑤財政・財源に関すること】

（シンプルな建物）

- ・おしゃれなデザインやお金がかかるものは取り入れるにはちょっと難しいと感じました。（常滑・30代）

- ・サスティナブルな図書館をめざしてほしい。メンテナンスや買い換えのしやすい椅子やテーブル(シンプルなもの)。綺麗な環境は人を集めると思うので。視察の図書館はシンプルな作りのものが多かったと思います。(鬼崎・40代)
- ・デザインにとらわれず、機能的に使いやすい図書館ができればいいな(南陵・70代以上)
- ・デザイン賞とかは考えず、武骨でいいので、丈夫で長持ちする建物ができればと思った。後から予算がとれ次第、追加できるものは、後まわしでも良いのかと。(お金、どこまでいっても、お金ですね)(鬼崎・50代)

(財源の確保)

- ・財政面について、市の予算ばかりでなく県国からの補助の仕くみはないのか知りたい。(青海・70代以上)
- ・課題としてはやはりお金がかかってしまうので、財源確保が出来るようなものがあると運営しやすくなるのかなと思いました。(青海・20代)

(維持管理について)

- ・緑(植栽)があると安らげて良いと思っていたが、職員の方の負担や、管理費を考えるとカットして別の工夫でそのような雰囲気を生みだせる空間のほうが良いのかもと、今日の話を書きいて考えが変わりました。(常滑・40代)
- ・小牧や江南、安城の図書館は、とってもステキだと思うけど…、やっぱり富津の例が一番、常滑にとっては良いのかなあとと思いました。A Iや維持管理も含めて。(南陵・50代)

(その他の意見・感想)

- ・課題があるのは、新たに大きな建物を建設すること。(鬼崎・60代)
- ・新しい建物をつくるには(大きい)今の財政ではむずかしいと思った。(青海・60代)
- ・課題は予算。ソフト面は、運営側の気持ち(工夫・取組への意欲)でカバーできる(ex 集客の為の工夫)部分も多いが、その業務に対するモチベーションが無ければ実現しない為。(鬼崎・40代)
- ・費用面全て。(常滑・50代)
- ・ネックは財源ですね。みんなで知恵を絞りたいと思います。(常滑・50代)
- ・財源(鬼崎・40代)
- ・人口減少や財源の事を考えると理想と現実があるなあと思いました。(南陵・40代)
- ・常滑市が財政内で希望を全て取り入れる事の難しさ。(南陵・60代)
- ・(財政的には)富津市の事例がもっとも現実的かと思いますが、企業との連携いにおいて問題になるのは、例えばショッピングモールの閉店などの場合、どうなるのかなどが大変気になります。(常滑・60代)

【その他・感想など】

- ・(小牧市の) ふきぬけ建物は見ばえが良い。(青海・60代)
- ・先行事例の中では、小牧の図書館が魅力的で、建物、機能をそのまま取り入れたいと思いました。(常滑・50代)
- ・実際に見学した印象では江南や富津の様に商業施設との複合化は魅力を半減させていると思う。(南陵・70代以上)
- ・大きな箱モノをつくれば、皆の願いを叶えられる可能性は十分にあると感じた。富津市のイオン内の図書館は、入口や本の配置等は素敵であると意見がある一方、小牧市や安城市程の多様性や満足感は得られないという意見があり、難しさを感じた。(常滑・30代)
- ・利用する人の見方によって視点が違う。音、色に影響される事など。(青海・70代以上)
- ・今回4箇所の図書館の話を聞きましたが、図書館によって違って良い所もあったり、ここはこうした方がいいという所がありました。(鬼崎・10代)

2 **別紙1** の7つのテーマについて、「こんなことを話し合いたい」や「こんな情報が知りたい」ということがあれば、教えてください。

【①立地場所について】

(こんなことを話し合いたい)

- ・津波避難ビルや道の駅との複合施設として建設するというのはどうでしょうか。(鬼崎・60代)
- ・市有地以外に立地可能と考えられる候補地があるか(南陵・70代以上)
- ・立地場所について話し合いたい(交通の便、金銭的なものも考えて)(常滑・60代)

(こんな情報を知りたい)

- ・候補となる土地があれば知りたい。(鬼崎・10代)
 - ・集中豪雨をニュースで見たりすると浸水が心配。名鉄より東側の土地はありませんか？(鬼崎・50代)
- A. 現状すぐに利用できる市有地を第3回ワークショップで情報提供させていただきました。それ以外にも市有地はありますが、例えば、山林や田畑など市街化調整区域内の土地ですと、どのような規模の図書館を整備するかが決まらなないと、その土地で事業が計画できるか分かりません。場合によっては、その土地を利用することができるまでに、多額の費用がかかったり、長い期間を要したりする場合があります。

第4回のワークショップの中では、まずは「立地場所に求められる条件」などをご議論いただき、基本構想や基本計画の策定の中で、条件に近い、候補となる土地をご提示させていただきたいと考えております。

- ・南海トラフで逃がれそうな高さの場所は沿岸からどれくらいの場所になるか知りたい。

A. 常滑市における南海トラフ地震の被害想定によりますと、理論上最大想定モデルで最大津波高5.5mとされています。沿岸からどれくらいかにつきましては、場所により異なりますので、常滑市の防災ガイドにあります「地震・津波ハザードマップ」をご参照ください。

https://www.city.tokoname.aichi.jp/_res/projects/default_project/_page_/001/006/466/2024.tokonamebousaigaido.pdf

- ・図書館がイオンモール常滑に入る可能性はあるのか。県外視察先がイオンの中の図書館であったため、常滑市としてその方向性を考えているのか気になりました。(常滑・30代)

- ・イオン常滑から話が出てる？(南陵・50代)

A. 現時点で先方より打診などはありません。第3回のワークショップにて県外視察先として選ばせていただきましたのは、整備方法の一つであるテナント入居の事例をメンバーのみなさんに見ていただきたかったためです。ショッピングセンターへのテナントの事例は、他県にもありますが、抽選のような形ではなく、希望されるすべてのメンバーの方にご参加いただきたかったこともあり、事前の視察申し入れの段階で、50名以上の受け入れに、ご理解いただけました千葉県富津市立図書館さまにご協力をお願いしたものです。

【②図書館の今後のあり方について】

(こんなことを話し合いたい)

- ・子どもから高齢者まで、使いやすい図書館とは。(鬼崎・20代)
- ・視察に行って感じた事、今後常滑の図書館に望む事(南陵・60代)

(こんな情報を知りたい)

- ・市民がけっこう熱くなっているので、何年後くらいに新図書館ができる予定なのか、教えて欲しい。(南陵・70代以上)
- ・何年後に事業計画(実際の)に取り入れられるか？(常滑・70代以上)
- ・建設前だおしできないか？(鬼崎・60代)

A. スケジュールについては、整備方法や建物の面積、また立地場所により、大きく異なります。新築の先行事例を参考にしますと、基本構想の策定から基本設計・実施設計を経て、建設工事が完了するまでに5年～6年かかるのが平均的です。一般的に、基本構想(あるいは基本計画)の策定の中で、整備方法や立地場所、図書館に必要な機能を検討しながら、事業スケジュールをまとめていくこととなります。

【③特色ある図書館について】

(こんなことを話し合いたい)

- ・地元民ではないため、地元の人が推したい一番は何？(常滑・50代)
- ・常滑イコール焼き物、あと空港が特色だと思いますが、他に何か掘り下げたら、面白い特色はあるのかな、と。(鬼崎・50代)
- ・常滑市の特色を逆に聞きたい。自分のイメージは「空港」、「イオン」、「焼き物」ぐらいしかなかなか思いつかない。外国人旅行客が結構来ているイメージはあるが、多いのか？観光に力を入れている？(常滑・30代)
- ・他市町村の人も訪れたいと思う、常滑ならではの特色のある図書館。窯業衰退しているとはいえ、守り、できれば隆盛はかりたいので「アート」な建物、蔵書、ギャラリー、ワークショップができる図書館(常滑・60代)
- ・もちろんオールラウンドに行きたいところですが、コンセプト、狙いを明確にして、特長を出すことが重要と思います。(常滑・50代)

【④ICTの活用について】

(こんなことを話し合いたい)

- ・ICT機器の導入をどこまでするかということについて話し合いたい。(すべて任せるか一部のみにしてそれ以外は図書館のスタッフがやることにするかなど)(鬼崎・10代)
- ・ご説明の中でもあったが、「システムに振るか」「建物(スペース)に振るか」を考えなければいけないと思った。(鬼崎・50代)

(こんな情報を知りたい)

- ・自動返却や自動貸出の機械にどのような種類があるのか知りたいです。(南陵・10代)
 - ・各機能がどれくらい費用がかかるのか(特にシステム)(鬼崎・50代)
 - ・ICTのジェネリック版、最新ではないが現代でも十分に便利だという術術はないのか？(南陵・60代)
- A. 常滑市として、特定の企業の製品をご紹介することは難しいため、公立図書館のホームページからとさせていただきます。

なお、ICTのジェネリック版についてのご質問に対するお答えとなっていないかもしれませんが、例えば、自動貸出機についても、ICTタグにより、本を置くだけで自動で読み取るタイプから、自分でバーコードを1冊ずつ読み取るタイプまで、ラインナップがありますし、ICTタグ一つをとっても、規格により20円~100円台まで差がありますので、整備にあたっては、蔵書管理や貸出にかかっている人件費の削減額とICTの導入費を比較検討する必要があると考えます。

- 北海道江別市（ＩＣタグ）
<https://www.city.ebetsu.hokkaido.jp/uploaded/attachment/73496.pdf>
- 茨城県那珂市（静脈認証・ＩＣタグ）
<https://www.nakacity.library.ne.jp/palm-authentication/>
- 熊本県菊池市（マイナンバーカード・ＩＣタグ）
<https://www.library-kikuchi.jp/use/lend/jikashimaina/>
- 岐阜県海津市（１冊ずつ読取り・バーコード）
<https://www.city.kaizu.lg.jp/kurashi/0000002748.html>

【⑤財政・財源について】

（こんなことを話し合いたい）

- ・お金をかけない、少ないお金で建物をつくる。（青海・60代）
- ・借入の返済計画（鬼崎・40代）
- ・人件費の縮小を考えることは、図書館運営で大切な一つである。その工夫を考え検討することは、持続運営をする上で大切である。その工夫は—市内業者の図書館設置・運営e t cへの協力姿勢は？（青海・70代以上）
- ・財政正常化に向けた現状の取り組み（鬼崎・40代）
- ・常滑市の財政でボートに頼っていた状況をどう変えていったのか聞きたいです。（鬼崎・40代）

（こんな情報を知りたい）

- ・富津市のようなイニシャルコストやランニングコストを抑えた事例や、江南市のような近い財政状態での事例が他にあれば知りたいです。（常滑・50代）
- A. イオンモール内への整備事例としては、他に「青森県つがる市」があります。その他、ショッピングセンターへのテナントの事例として、「大阪府泉大津市」、「熊本県荒尾市」、「兵庫県加古川市」があります。最近では、令和7年3月に「千葉県茂原市」でショッピングセンター内に市立図書館が整備されました。
- 青森県つがる市
<https://tsugarukashiwa-aeonmall.com/shop/detail/125>
- 大阪府泉大津市
<https://alzar-town.com/shop/泉大津市立図書館/>
- 熊本県荒尾市
<https://www.arao-lib.jp/>
- 兵庫県加古川市
<https://www.lics-saas.nexs-service.jp/kakogawa/>

○千葉県茂原市

<https://www.city.mobara.chiba.jp/cmsfiles/contents/0000008/8824/2025-03-01-02.pdf>

【⑥地域課題の解決に向けた取り組みについて】

（こんなことを話し合いたい）

- ・図書館長さん、司書さん目線の取り入れて欲しいことをききたい。（常滑・50代）
- ・図書館には、人が集まる場所、ひとりでも居心地の良い場所が市民にとって必要と思っていますが、居場所となりえるところなめ図書館の具体的な市の「地域課題」が知りたいです。個人的には、若者の居場所について考えています。（常滑・40代）

（参考：傍聴者意見）視察の報告や他の参加者の話を聞いて、「常滑市にぜひ取り入れたいと思ったこと」、「取り入れるには課題があるなと思ったこと」などがあれば教えてください。

【①立地場所について】

（候補となる土地）

- ・他地区の事例を見ても、平屋での建築は面積の問題がある。市民病院の跡地を利用し、土地の取得費を押さえて、1階部分をホールや会議室等にして、エレベーターも取り付け、2～3階に図書を置くのがベストであるとする。（鬼崎・60代）
 - ・消防署本部の隣りも市の空地では？ 大曾、市営住宅跡地も市の空地では？ 県所有の常滑高校跡地も考慮してほしい。（南陵・70代以上）
- A. 常滑市消防本部西側の市有地では、常滑警察署の移転候補地として愛知県により地質調査が進められております。また大曾町の市営住宅についても市有地となりますが、まだお住まいの方がいらっしゃるため、第3回ワークショップでは、ご紹介いたしませんでした。
- また、愛知県の記者発表資料によりますと、元県立常滑高校敷地を新たな共同収蔵庫の整備候補地とし、2030年度完成を目標に収蔵環境を一部公開する機能を付与するなど整備内容の検討を進めているとのこと。今後の予定としましては、この12月に整備推進計画を策定していく予定とのことですが、現時点においては、これ以上の詳細な内容は発表されておられません。

(駐車場)

- ・ 駐車場に関しては、広さを十分確保して、お年寄りも安心して車を停められるようにしたいと思います。(鬼崎・40代)

(公共交通)

- ・ 細長い地理(形)でも自由に行き来できる移動バス(常滑・70代以上)

【③特色ある図書館について】

(基本理念)

- ・ いずれもその市の基本理念が掲げられ、その理念に添った工夫や配慮がされていることが何となく伝わってきました。常滑市は、常滑市らしい特徴を十分に生かし、これぞ常滑!!と老若男女が誇りに思えるようなことをとりいれたいと思います。

具体的には

- ①窯業のまちの常滑のイメージ(建て方、調度、歴史等々)
- ②常滑から生まれた著名人
- ③細長い地理(形)でも自由に行き来できる移動バス
- ④高齢者が利用し易く、子どもや若者への語り部となる
- ⑤各障がい者の立場に立った～etc

「とりいれるには…」常滑の地場産業を支えてくださっている方、職人、著名人とつなぎをつけ、私達自らが学習し、常滑の“文化”を支える常滑ならではの図書館を工夫し考えていくことが課題だと思いました。これだけ沢山の方が図書館建設について学び、前むきに考えてくださっていることが大変心強く感じました。たくさんの資料をありがとうございます。感謝しています。(常滑・70代以上)

(子どもたちが使いたくなる)

- ・ 子供(幼児)が自由な姿勢でくつろげるスペース(常滑・60代)

(ホールやイベントスペースなど)

- ・ 図書館はあらゆるジャンルのものとコラボできます。ぜひ、会議室、ホールなど、開架スペースだけでなく、好奇心の広がる施設となるよう願っています。いつも会議開催にあたっての準備などありがとうございます。おつかれさまです。(青海・50代)

(カフェ・飲食スペース)

- ・ 図書館にはカフェがあると嬉しいけれど、ムリな場合は、待ち合わせや、持参した軽食を食べるのに使える机とイスがあるコーナーが欲しいです。(鬼崎・40代)

(空間づくり)

- ・ 安城市のでんでん虫ソファのような、隠れ家のようなスペースが、子ども用も大人用もいくつかあるといいなと思いました。(鬼崎・40代)
- ・ 吹き抜けは、音が響いてうるさいかも…と気になります。(鬼崎・40代)

(ボードゲーム)

- ・江南市は、行ったことがあるが、その時はボードゲームに興じている中学生(?)の声が気になった。工夫が必要と思った。(南陵・70代以上)

(学習室・学習スペース)

- ・富津市には学習室がなかったが、学習室は欲しい。(南陵・70代以上)
- ・学びのフリースペースを取り入れたい。(常滑・60代)
- ・小牧の学びのフリースペースのようなスペースは欲しいです。(鬼崎・40代)

(その他の意見・感想)

- ・3Dプリンターを使えるコーナーも、ものづくりの意欲を刺激して良いなと思いました。(鬼崎・40代)

【④ICTの活用について】

(コミュニケーション)

- ・機械化が進む中でのコミュニケーションが問題になっていた。江南市のようにレファレンスカウンターが欲しいし、資格のある司書が欲しい。(南陵・70代以上)

(自動貸出・予約システム)

- ・予約機、返却機等を取り入れたい。(常滑・60代)

【⑤財政・財源に関すること】

(財源の確保)

- ・図書館オリジナルグッズ(トートバッグ)も、常滑版ができれば買いたいです。(鬼崎・40代)